

「研究詳細編」

福原敏彦（ほか）の「プロファイル計測」と「IRI：国際ラフネス指数」の研究業績  
（1998＝H10年～現在：2011＝H23年）

- ① I R I を取り入れた道路管理画像システム（NETIS）（国土交通省 2010/11）  
[http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Search/NtDetail6.asp?REG\\_NO=CG-100023&TabType=&nt=nt](http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Search/NtDetail6.asp?REG_NO=CG-100023&TabType=&nt=nt)

- ② IRI を用いた廉価な道路維持管理手法の為の測定器開発（第 27 回日本道路会議 2007）  
<http://www.surftechno.jp/pdf/20068.pdf>

↑ Surftechno.jp 帰属

H 1 8 年

- ③ 道路舗装の「平坦性」らくらく測定時代（建設マネジメント技術 2006/5 月号）  
[http://kenmane.kensetsu-plaza.com/bookpdf/20/ti1\\_01.pdf#search=%27](http://kenmane.kensetsu-plaza.com/bookpdf/20/ti1_01.pdf#search=%27)

- ④ IRI による縦断線形評価と線形最適化の研究（第 26 回日本道路会議口頭発表論文 H17）  
<http://www.surftechno.jp/pdf/saitekika11015.pdf>

- ⑤ 逐次 2 角法を用いた小型プロファイラによる歩道の平坦性測定（土木学会舗装工学論文集 第 7 巻 2002/12 月）  
<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00554/2002/07-0016.pdf#search='凸凹ウォーク'>

↑ Sunway.gr.jp 帰属

H 1 0 年

↓ コマツ研究所帰属

- ⑥ 舗装路面の絶対プロファイルデータ収集システムの開発（土木学会 1998/11, H10）  
<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00037/1998/606-0013.pdf>

- ⑦ 国立情報学研究所論文情報ナビゲータ CiNii  
<http://ci.nii.ac.jp/author?q=%E7%A6%8F%E5%8E%9F+%E6%95%8F%E5%BD%A6>

この他の基礎研究論文は割愛いたしました。

2KB/4/13

T.Fukuhara/ [www.surftechno.jp](http://www.surftechno.jp)

IRI  
活用・  
社会  
貢献

逐次  
二角  
法

逐次  
二点  
法